

MMメール2資料
全般的な設定
「2. 受信」マニュアル

作成：寺岡善隆

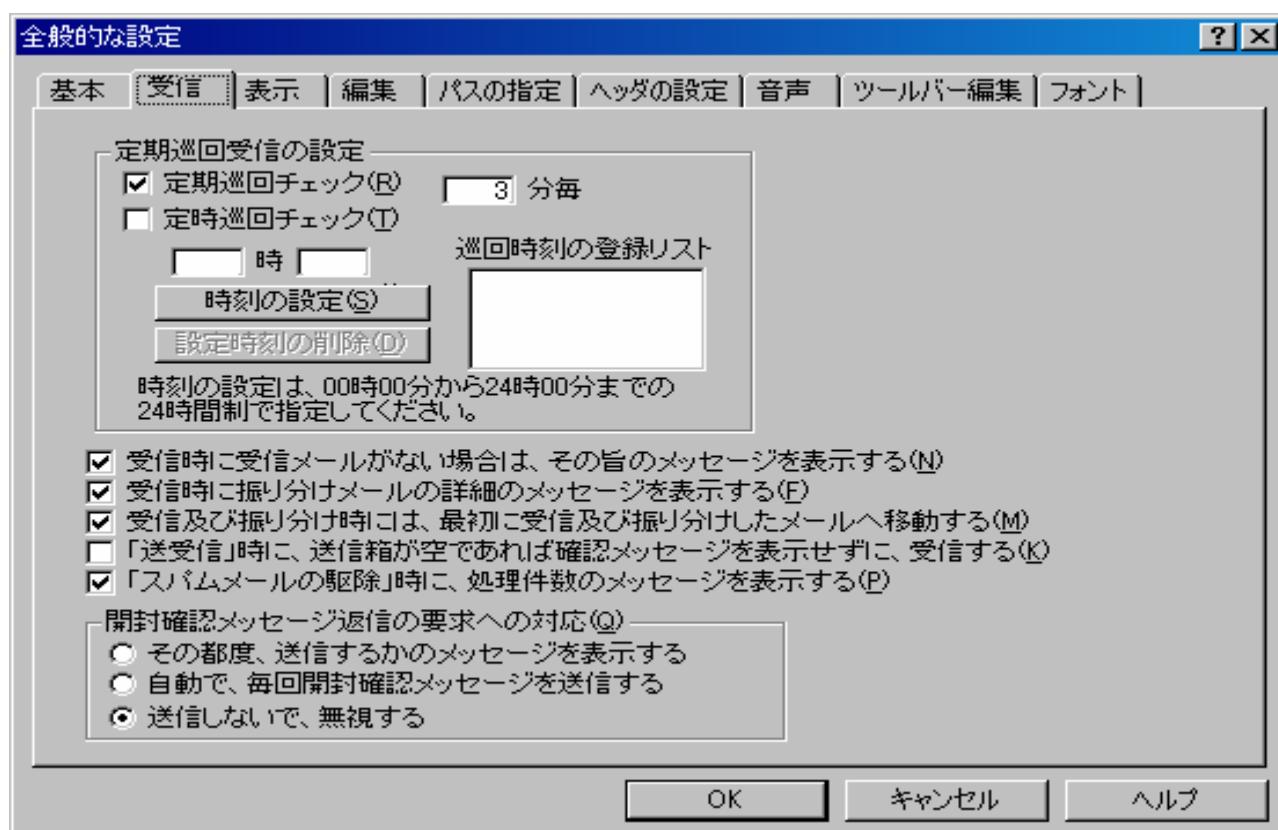
編集：花井綾子・井上勝代

作成日：2007年3月

2. 受信

受信に関する設定を行ないます。

MMメール2を立ち上げ「F9キー」で「全般的な設定」の画面を開き、[Shift + Tab]で、「基本のタブ」まで行き、
右矢印キーで「受信のタブ」まで行き、[Tab キー]で各項目をたどり「受信」の設定を行なって、
ください。



*** * 定期巡回受信の設定**

定期巡回受信には、指定した時間(分)の間隔で巡回を実行する、
定期巡回と指定した時刻に巡回を実行する、定時巡回があります。

*** 定期巡回チェックのチェックボックス : チェック**

チェック [0n] で、指定した時間(分)の間隔で巡回受信を行います。

*** 定期巡回何分事のエディット : 3**

*** 定時巡回チェックのチェックボックス : チェック なし**

チェック [0n] で、指定した時刻に巡回受信を行います。

巡回する時刻は、10個まで指定できます。

*** 時刻の設定 :**

巡回する時刻の設定は、エディットボックスに設定する時刻を入力して、

時刻の設定(S)ボタンを押してください。

時刻の設定は、00時00分から24時00分までの24時間制で指定してください。

例えば、午後2時30分を設定するときには14時30分と設定しますと、

右側の「巡回時刻の登録リスト」に巡回時刻が登録されます。

*** 設定時刻の削除 :**

登録した、巡回時刻を削除します。

まず、右側の「巡回時刻の登録リスト」から削除したい巡回時刻を選択し、

「設定時刻の削除(D)」ボタンを押します。

これで、右側の「巡回時刻の登録リスト」から、その巡回時刻が削除されます。

なお、「定時巡回チェック」にチェックを入れ、時刻の設定を行っていないければ、

「削除ボタン」は表示されません。

- * 受信時に受信メールがない場合は、その旨のメッセージを表示するのチェックボックス
チェック

チェック [0n] で、受信時に受信メールがない場合は、その旨のメッセージを表示します。

ただし、音声リーダーを使用している場合は、音声で知らせますのでこのメッセージが、表示されることはありません。

- * 受信時に振り分けメールの詳細のメッセージを表示するのチェックボックス : チェック

チェック [0n] で、受信時に振り分けメールの詳細のメッセージを表示します。

どのフォルダへ何通振り分けたかのメッセージです。

- * 受信及び振り分け時には、最初に受信及び振り分けしたメールへ移動するのチェックボックス、

チェック

チェック [0n] で、受信時及び振り分け時に該当する保存箱の、最初に受信及び振り分けした、最初のメールへ移動します。

- * 「送受信」時に、送信箱が空であれば確認メッセージを表示せずに受信するのチェックボックス

チェック なし

チェック [0n] では、「送受信」時に送信箱が空であれば「送受信をしますか」の、

確認メッセージを表示せずにすぐに受信を行います。

チェック [0ff] では、送信箱が空であっても「送受信をしますか」の確認メッセージを、表示します。

* 「スパムメールの駆除」時に、処理件数のメッセージを表示するのチェックボックス
チェック

チェック [On] で、ファイルメニューの「スパムメールの駆除」の実行時に駆除した、
スパムメールの件数のメッセージを表示します。

ただし、音声リーダーを使用している場合は、音声で知らせますのでこのメッセージが、
表示されることはありません。

* 開封確認メッセージ返信の要求への対応 : 送信しないで、無視する

開封確認のメッセージを返信する要求のあるメールを開いた場合の対応をどうするかに、
ついて設定します。

下記の3通りの内のいずれかを選択します。

- ・ その都度、送信するかメッセージを表示する
- ・ 自動で、毎回開封確認メッセージを送信する
- ・ 送信しないで、無視する

尚、宛先が自分のメールアドレス以外なら、メーリングリストの可能性が多いため、
送信しないで無視します。

(注 意)

特別な事情がない限り「自動で、毎回開封確認メッセージを送信する」は選択されないほうが、
無難です。

設定を変更したときには、[Tab キー]で「OK」まで行き[Enter]すると設定画面は閉じ、
設定が有効となります。